

市大生チャレンジ事業



○目的

本学の学生が自ら選定した課題や地域などから提案されたテーマに基づき実施する社会貢献活動に対し、活動費の一部を助成しています。

○内容

以下のいずれかに該当する活動であることを審査のうえ活動費の一部を助成。

A 学生自らが選定した次のいずれかに該当する活動

- ア 「地域志向プログラム」(地域課題演習、地域実践演習等)の中で学んだことを発展させた活動
- イ 広島市など自治体の行政課題に対応する活動、地域や市民団体等との協働による活動
- ウ 地域に在住するあるいは地域を訪問する外国人を支援する活動
- エ 地域活性化や社会貢献につながる起業を目指す活動
- オ その他、地域や社会への貢献に資すると認められる活動

B 地域などから提案されたテーマにもとづく活動

▶2022年度採択事業一覧

01 小学生とつくりだす絵おと芝居

代表者：国際学部 佐藤 優
アドバイザー：芸術学部 教授 吉田 幸弘

【目的】

- ①小学生に平和の尊さを学ぶ機会を提供する。
- ②物語として広島を広く発信するとともに、地域で活用してもらいながら後世に残す。



02 自然派展一芽出 (めで)

開催日：9:00-18:00 会場：後伯田園アーチエリランド

代表者：芸術学研究科 トウシキ
アドバイザー：
芸術学部 教授 伊東 敏光
芸術学部 教授 チャールズ・ウォーゼン



【目的】

- ①中山間地域の活性化（廿日市市佐伯地区）
- ②国際理解の促進
- ③スポーツとアートの融合

03 大崎上島「空き地再生プロジェクト」～大串の方々との共同制作を通じた空き地と竹の活用方法の提案～

代表者：芸術学部 川口 春
アドバイザー：芸術学部 教授 吉田 幸弘

【目的】

- ①島しょ部の地域活性化（大崎上島町大串地域）
- ②空き地を活用した、子ども・大人の憩いの場の整備
- ③竹害対策と竹の活用方法の提案

